

## 米 EPA 4 種類の既存化学物質のアクションプランを公表



米国環境保護庁(EPA)は2009年12月30日、有害物質規制法(TSCA)に基づき、はじめて下記の既存化学物質に関するアクションプランを公表しました。

- フタル酸エステル類(8物質)
- 長鎖有機フッ素化合物類(PFOS 及び PFOA など)
- 製品中のペンタ、オクタ及びデカブロモジフェニルエーテル
- 短鎖塩化パラフィン(C10~C13)

これらのアクションプランには、入手可能な危険有害性、暴露及び用途に関する情報、それぞれの化学物質が引き起こす可能性があるリスク、及びこれらの懸念に対して、EPA が講じる措置が記載されています。

また、現在評価中の化学物質には次のものがあります。

- ベンジジン染料及び顔料
- ビスフェノールA

当社は、上記の物質の分析が可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2009年12月31日付 EPA ホームページ

商品開発箇所 白亜力